

PCT

国際予備審査報告

RÉC'D 1 5 JUL 2004 WIPO PCT

(法第12条、法施行規則第56条) [PCT36条及びPCT規則70]

出願人又は代理人 の書類記号 190-S03P0646	今後の手続きについては、国際予備審査報告の送付通知(様式PCT/ IPEA/416)を参照すること。								
国際出願番号 PCT/JP03/06727	国際出願日 (日.月.年) 29.05.03 優先日 (日.月.年) 30.05.02								
国際特許分類 (IPC) Int. Cl' G06F17/60									
出願人(氏名又は名称) ソニー株式会社									
国際予備審査機関が作成したこの国際予備審査報告を法施行規則第57条 (PCT36条) の規定に従い送付する。 この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で 4 ページからなる。 この国際予備審査報告には、附属書類、つまり補正されて、この報告の基礎とされた及び/又はこの国際予備審査機関に対してした訂正を含む明細書、請求の範囲及び/又は図面も添付されている。									
(PCT規則70.16及びPCT実施細則第607号参照) この附属書類は、全部でページである。									
3. この国際予備審査報告は、次の内容を含む。 I 区 国際予備審査報告の基礎 II									
Ⅷ □ 国際出願に対する意見									
国際予備審査の請求書を受理した日 25.09.03	国際予備審査報告を作成した日 23.06.04								
名称及びあて先 日本国特許庁(IPEA/JP 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4	岩間直純								

国際予備審査報告

国際出願番号 PCT/JP03/06727

• :	I. 国際予備審査報告の基礎									
	1. この国際予備審査報告は下記の出願書類に基づいて作成された。 (法第6条 (PCT14条) の規定に基づく命令に 応答するために提出された差し替え用紙は、この報告書において「出願時」とし、本報告書には添付しない。 PCT規則70.16,70.17)									
	X	出願時の国際	奈出願書類	,						
	. [明細魯 明細魯 明細魯	第 第 第	ページ、 ページ、 ページ、	出願時に提出されたもの 国際予備審査の請求書と	共に提出されたもの 付の書簡と共に提出されたもの				
	Ε	情求の範囲 請求の範囲 請求の範囲 請求の範囲	第 第 第		出願時に提出されたもの PCT19条の規定に基 国際予備審査の請求書と	づき補正されたもの 共に提出されたもの 付の書簡と共に提出されたもの				
		図面 図面 図面	第 第	ページ/図、 ページ/図、 ページ/図、		共に提出されたもの 付の書簡と共に提出されたもの				
		明細書の配 明細書の配	列表の部分 第 列表の部分 第 列表の部分 第	ページ、 		共に提出されたもの 付の書簡と共に提出されたもの				
	2.	上記の出願書	類の言語は、下記に示	す場合を除くほか、こ	の国際出願の言語である。					
上記の書類は、下記の言語である 語である。 □ 国際調査のために提出されたPCT規則23.1(b)にいう翻訳文の言語 □ PCT規則48.3(b)にいう国際公開の言語 □ 国際予備審査のために提出されたPCT規則55.2または55.3にいう翻訳文の言語 □ 国際予備審査のために提出されたPCT規則55.2または55.3にいう翻訳文の言語 3. この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際予備審査報告を行った。 □ この国際出願に含まれる書面による配列表 □ この国際出願と共に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された審面による配列表 □ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された磁気ディスクによる配列表										
	□ 出願後に、この目は、福田は、日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日									
	4.	□ 明細魯 □ 請求の範囲 □ 図面	図面の第	ベージ 項 べ	ージ/図					
	5. □ この国際予備審査報告は、補充欄に示したように、補正が出願時における開示の範囲を越えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。(PCT規則70.2(c) この補正を含む差し替え用紙は上配1. における判断の際に考慮しなければならず、本報告に添付する。)									
	1									

国際予備審査報告

国際出願番号 PCT/JP03/06727

V. 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性にて 文献及び説明	ついての法第12:	条 (PCT35条(2))	に定める見解、それ	ルを裏付ける
1. 見解				
新規性(N)	請求の範囲 請求の範囲	1-18		有 無
進歩性(IS)	語求の範囲 請求の範囲			有 無
産業上の利用可能性 (IA)	請求の範囲 請求の範囲			有 無
2. 文献及び説明 (PCT規則70.7) ·		······································	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	:
国際調査報告で引用された文献 1. WO 99/61995 A (株式会社バンタ AU 3850799 A & EP 0997827 A1 2. JP 2000-235605 A (エヌシーア 2000.08.29 & GB 9902480 A0 & E 3. JP 2002-091450 A (株式会社ネ 4. JP 2002-063092 A (株式会社ト	l ール インタ EP 1026607 A オリアリティ	ーナショナル イ 2 ィ) 2002.03.27	ンコーポレイ (ファミリーな	•
請求の範囲1,6,7,8,9,10,11,12,13 文献1,2 文献1には、端末においてキャラ 表示データとスケジュールファイル に記載された第3のサーバから情報	クタを選択で ルをダウンロ	けること、第2の [・] ードすること、	スケシュールフ	ファイル
る。 よって、文献1には、請求の範囲 が記載されている。 また、文献2【0030】-【0032】 切なキャラクタを選択する技術は さらに、スケジュールファイル(に記載されて 周知である。 に記載された	いるように、ユ 第3のサーバから	ーザの属性に応ってオン	ぶじて適 をダウ
ンロードすることは、キャラクタレとであるから、請求の範囲1のコンレ得たものと認める。 よって、請求の範囲1に係る発明したものと認める。	/テンツ選択= は引用文献1	手段についても、 ,2に基づき、当	文献1より容易 業者が容易に想	関到し得
請求の範囲3,6,7,8,9,10,11,12, 用文献1,2に基づき、当業者が容易	, 13, 15, 16, 17 みに想到し得7	7,18に係る発明に とものと認める。	こついても、同	様に引

国際予備審査報告

国際出願番号 PCT/JP03/06727

補充欄 (いずれかの欄の大きさが足りない場合に使用すること)

第 V.2. 欄の続き

請求の範囲2に関して

文献1-3

文献1のスケジュールファイルはある種のユーザ特徴情報であると認められる。また、文献2,3にあるようにユーザの特徴に基づきコンテンツを選択することは周知である。

請求の範囲3に関して

文献1-3

文献3段落【0015】には、「また、ユーザ1の方から実行命令を出したり、MyDJが選曲アレンジした音楽や映像を評価して、今後の選曲等に生かすことになる。」と記載されている。

よって、請求の範囲3に係る発明は引用文献1-3に基づき、当業者が容易に想到し得たものと認める。

請求の範囲4に関して

文献1-3

コンテンツに対する課金技術は周知であり、コンテンツに対する課金は当業者が適 宜設計的に決定できた事項であると認められる。

請求の範囲5,14に関して

文献1-4

識別情報が保持されているオブジェクトから前記識別情報を読み取る点、識別情報 を送信する点、オブジェクトの外観に対応する画像を表示する画像データを受信する 点は、文献4に記載されている。